

学校給食にもっと**地場産物**の活用を

地域の**おいしい**で

給食に新たな**いろいろ**い

「地場産物を子供たちに食べてもらいたい」の想いを農林水産省が応援！
給食の質の向上に繋がる地場産物の活用を後押しします

支援①
一次加工



支援②
新商品開発
・販路開拓



支援③
集出荷システム
の構築



支援④
伴走支援



みんなの成長を願って
心をこめて作ってます

「めしあがれ！」

食に関わる
全ての方々に感謝

「いただきます！」



生産者



給食



支援策を 紹介します

支援① 一次加工

学校給食に納入するために不揃いサイズの野菜を一次加工したい など



対象となる方

- ・農林水産業者や中小企業者など

支援の内容

農水産物の一次加工に必要な機械・設備の整備

支援の要件

- ・地域の農林水産物を50%以上活用
- ・融資を活用すること
- ・法認定か市町村戦略に基づくこと

支援② 新商品開発・販路開拓

- ・地元産えのきでメンチカツを開発し、給食に供給したい
- ・未利用野菜でコロッケなど新商品開発をしたい



対象となる方

- ・農林水産業者や中小企業者など

支援の内容

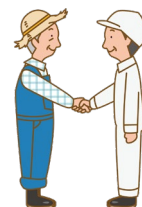
- ・新商品開発のための材料費や専門家への謝金
- ・新商品の評価を得るための試食会開催に係る材料費等

支援の要件

- ・売上高、付加価値額の増加が見込めること
- ・農林漁業者等（団体含む）が含まれた多様な事業者（3者以上）の連携

支援③ 集出荷システムの構築

地場産野菜等給食に必要な食材ニーズの把握、発注や集出荷の調整をシステムで効率化したい



対象となる方

農林漁業者等（団体含む）が含まれた多様な事業者（3者以上）の連携

支援の内容

- ・集出荷システム構築のための専門家の謝金
- ・お試しの集出荷システム開発に係る謝金または委託費

支援の要件

- ・売上高、付加価値額の増加が見込めること
- ・生産者、JAや直売所などの事業者、給食関係者など3者以上が連携していること

支援④ 伴走支援

- ・直売所の野菜を給食に卸したい
- ・地場産物の加工品を給食に卸したい



- ・給食での地場産物の利用を拡大したい
- ・給食における地場産物利用に向けた体制を作りたい
- ・地場産物を仕入れる仕組みを作りたい

対象となる方

給食事業に取り組みたい事業者

支援の内容

- ・支援施策の紹介
- ・専門家の派遣（事業実施・経営改善のアドバイス）

対象となる方

給食における地場産物使用割合等を向上しようとする地域・団体

支援の内容

- ・助言・指導を行う専門家の派遣（課題の整理、生産・流通・調理に係る話し合いの場づくり、解決への助言 など）

支援の要件

- ・事業にて地場産物などの地域資源を活用すること
- ・3～5年間の経営改善戦略を策定し付加価値額向上の目標を設定すること

支援の要件

- ・事務局が6月～8月頃に行う派遣希望募集への応募



支援策については、次のようなメニューもあります。詳しくは農林水産省ホームページをご覧ください。

地域での食育の推進



地域ぐるみで取り組む学校給食への有機農産物の活用



三党合意に基づく学校給食費の抜本的な負担軽減に向けた対応について

【主な内容】

対象：給食を実施する公立小学校

基準額：5,200円/月（児童一人当たり）

※基準額を超える部分は、学校給食法に基づき、引き続き保護者から徴収することが可能

